



# なでしこ

【校訓】 かしく なかよく たくましく 【教育目標】 進んで学ぶ子 たがいに助け合う子 かっぱいやりぬく子

令和7年1月7日  
さいたま市立谷田小学校  
TEL 882-2980  
FAX 811-1334  
<http://yada-e.saitama-city.ed.jp>  
【在籍児童数】 571名

## —飛躍— 節目の年に

村田 寿一

新年あけましておめでとうございます。穏やかな新春を迎え、皆様におかれましても、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。本年もどうぞよろしく願いいたします。

今年は干支でいうと「巳」へび年となります。この干支の年は、これまで積み重ねてきた成長や向上のための努力が十分に生かされ、着実に前進できる年と言われているそうです。何事にも挑戦し自分の信念をもって前進するには最適な年であるということですね。子ども達にとっても、一人ひとりがこれまでの努力をもとに、自分の目標に向けて力をさらに大きく伸ばしていってくれる年となるよう願っています。

さて、今日から3学期が始まりました。一昨年から進めてきましたリフレッシュ工事も約半分の工程が終わり、新たに生まれ変わりつつある校舎が子ども達の登校を迎えてくれました。徐々に成長していく谷田小での新たな年の新しいスタートは、とても清々しく、子ども達にとっても成長の年にふさわしい「節目」の年となります。「節目」という言葉は元来、柱や板にするための木材の節があるところを意味していたとのこと。それが時を経て意味が変じ、物や出来事などの区切りとなる大切な場所や時期という意味で使われるようになってきました。また、厳密には木ではないのですが、節があることで有名な身近な植物として竹があります。竹は大きく成長すると、20mを超えることがあるのだそうですが、節の一つ一つに成長点があり、節があることで成長した体をしっかりと強化して、倒れたり、折れたりしないようにしていると聞いたことがあります。

この話を聞いてから、人間にとっても「節目」は区切りである以上に、成長の上での大きな意味をもつものであると感じるようになりました。「節目」があることでなんとなく平坦になってしまった生活を見直すきっかけが生まれ、気持ちを切り替えるけじめとなったり、新たな目標を見出すことにつながったりするからです。1年の始まりや各学期の始まり、新しい校舎での生活などが重なり、子ども達にとって、今がとても大きな「節目」となると感じています。それぞれの学年のまとめの時期である3学期のスタートに、全員がしっかりと「節目」を意識して大きく飛躍できる年にしていきましょう。

学校でも、教職員一同、新たな気持ちで今まで以上に子ども達のがんばりを認め、励ましながら、まっすぐに成長していく姿を応援していきます。本年も皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。